

雨の日の



ごみと資源物の出しかた

1

ごみ袋の口をしっかりと閉めて
雨水が入らないようにしましょう。

ごみや資源物は水分を含むと重くなり、ごみ処理量が増加します。水分を減らすことは、ごみ減量の取組みの一つです。



2

雨の日に古紙を出すときは
濡れないようにしましょう。

雨に濡れそうな場合は、品目ごとに、ひもで束ねた状態で、45リットル以下の無色透明袋または無色半透明のレジ袋に入れてください。古紙は月に4回収集しますので、次の回収日に（晴れた日）に出していただくようご協力をお願いします。

3

台風などで収集を中止した場合は
次の回収日に出してください。※振替収集は行いません。

収集を中止する場合は、前日16時30分までに次の方法でお知らせします。

ごみ収集
情報案内

- 自動音声電話(0985-27-3588)
- 市ホームページ
- 宮崎ケーブルテレビのデータ放送
- ごみ分別アプリからの通知



ごみ分別アプリ「さんあーる」配信中

アプリをインストールし、お住まいの地区を設定するだけで、
ごみの出し方や分け方などを簡単に確認できます。ぜひご利用ください！

- ごみ出しカレンダー
- ごみ出しの通知設定
- ごみの出し方
- ごみの分別検索(豆辞典)

App Store
からダウンロード



Google Play
で手に入れよう



これは何ごみ？
今日は何のごみの日？
がすぐに解決！